

# デジタル時代に高まるマシンIDセキュリティの重要性

2025年7月

Ilaria Sangalli, Index Research Lead

急速に変化する今日のデジタル環境において、アイデンティティという概念はもはや人間だけに当てはまるものではありません。アイデンティティ管理の対象には、人間だけでなく、無数に存在する機械の監視も含まれるようになりました。こうした状況を受け、サイバーセキュリティ分野では、マシンアイデンティティセキュリティの重要性が高まりつつあります。では、「マシンアイデンティティ」とは具体的に何を意味するのでしょうか。それは、ネットワーク内のデバイス、サーバー、アプリケーションなどの機械を検証・認証・認可するためのデジタルな存在を指します。人間のアイデンティティがユーザー名やパスワード、あるいは生体認証などを使うと同様に、マシンアイデンティティは、デジタル証明書や暗号鍵を用いて機械同士のやり取りやデータ転送を管理・保護します。<sup>1</sup>

マシンアイデンティティの数は指数関数的に増加しており、今では人間のアイデンティティの数をはるかに上回る状況です。サイバーアークによると、一部の組織では1人あたり最大40ものマシンアイデンティティが存在するとされています。<sup>2</sup> マシンアイデンティティの急増に対応するには強固なセキュリティ体制が不可欠です。企業が相互接続されたデバイス、サービス、アプリケーションのネットワークへの依存を高める中で、企業のデジタルプレゼンスが大幅に拡大しています。このようなデバイスはそれが認証を必要とし、管理を怠れば悪意のある攻撃者に悪用され、深刻なセキュリティ侵害につながる可能性があります。

マシンアイデンティティは通常の人間のユーザーアカウントよりも高い権限を与えられていることが多いため、サイバー犯罪の格好の標的となっています。さらに、マシンアイデンティティは人間のアイデンティティに比べて監視や保護が不十分な場合が多いことも問題の一因です。これは、人間のアイデンティティに関するリスクを特定する能力が向上している一方で、マシンアイデンティティの保護に関しては、まだ大きな課題が残っていることを示唆しています。サイバーアークが実施した調査<sup>3</sup>では、セキュリティ部門の責任者1,200人のうち約42%が、自社にはマシンアイデンティティに対する統合的なセキュリティ戦略がないと回答しました。さらに、そのうちの半数が、過去1年間にマシンアイデンティティが侵害されたことによるセキュリティ違反を経験しています。<sup>4</sup>

今後もマシンアイデンティティがなくなることはありません。それどころか、AIソリューションの普及に伴って使用されるマシンアイデンティティの数はさらに増加していくでしょう。業務へのAIや機械学習の導入が進み、「エージェンティックAI（エージェント型AI）」の活用が始まりつつある中で、マシンアイデンティティやAIシステムに対する強固なセキュリティ管理の必要性はますます高まっています。企業は、こうしたセキュリティ対策を優先的に講じることで、機密データを的確に保護し、無許可のAI利用に伴うリスクを確実に軽減することができるでしょう。

<sup>1</sup> <https://www.crowdstrike.com/en-us/cybersecurity-101/identity-protection/machine-identity-management/>

<sup>2</sup> <https://www.cyberark.com/resources/machine-identity-security/ai-surge-drives-a-40-1-ratio-of-machine-to-human-identities>

<sup>3</sup> 米国、英国、オーストラリア、フランス、ドイツ、シンガポールで実施

<sup>4</sup> <https://www.cyberark.com/CyberArk-2025-state-of-machine-identity-security-report.pdf>

出所:ナスダック・インデックス・リサーチ、ブルームバーグ、ファクトセット

免責事項:

Nasdaq®はNasdaq, Inc.の登録商標です。上記の情報は、情報提供および教育目的でのみ提供されており、ここに含まれるいかなる情報も、特定の証券あるいは全般的な投資戦略に関する投資アドバイスとして解釈されるべきものではありません。Nasdaq, Inc.およびその関連会社は、いかなる証券の売買を推奨するものではなく、またいかなる企業の財務状況について表明するものではありません。Nasdaq上場企業またはNasdaq独自のインデックスに関する記述は、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。実際の結果は、明示的または黙示的に示されたものとは大きく異なる場合があります。過去のパフォーマンスは、将来の結果を示唆するものではありません。投資家の皆様は、投資前にご自身でデューデリジェンスを行い、企業を慎重に評価してください。証券の専門家からアドバイスを受けることを強くお勧めします。

英語原文の資料と本資料の内容に矛盾や相違がある場合には、原文が優先します。

© 2025. Nasdaq, Inc. All Rights Reserved.